

国際法務部門担当者のレベルアップのための

# 〈中級〉英文契約書作成の法務セミナー

▶ 典型契約から応用までのドラフティングの勘所

主催 一般社団法人 国際商事法研究所

## 講座開設の趣旨

- ▶ 本講座はグローバル化する時代の中で、国際法務部門担当者に求められる英語と法律が密接に関わる英文契約書について、基本を正しく理解したうえでレベルアップしたドラフティングができるようプラクティカルな内容で構成されている。
- ▶ 講師にお迎えする大塚先生は、涉外弁護士として国際取引法の実務において豊富な経験を有し、大学において国際取引法など教鞭をとられている理論と実務に精通された専門家で、数多くの著書等を著わされています。
- ▶ 英文契約書を扱う担当者にとって、更なるレベルアップをめざす格好の本講座を、各社の研修の機会としてご利用いただきたく、ご案内申し上げる次第である。

## 開催の要領

- 講師 大塚章男 筑波大学法科大学院教授  
弁護士
- 日時 平成30年11月27日(火)  
午前10時～午後4時  
(入室は9時30分からとなります)
- 会場 東京証券会館9階会議室  
東京都中央区日本橋茅場町1-5-8  
(地下鉄)東西線/日比谷線：茅場町駅中央西改札口出口8番の上  
電話 03(3667)9210
- 受講料 会員 32,400円 (非会員 37,800円) 消費税込
- ※使用テキスト  
大塚章男著「英文契約書の理論と実務」(中央経済社)を使用しますので、各自ご持参下さい。

- 申込方法 受講申込書にご記入の上、郵送、Fax、またはホームページによりお申込下さい。
- 申込先 東京都中央区八丁堀3-25-10(JR八丁堀ビル3階)  
一般社団法人 国際商事法研究所 〒104-0032  
電話 03(3553)6838～9 Fax 03(3555)1545  
E-mail: ibl@ibltokyo.jp http://www.ibltokyo.jp
- 取引銀行 三菱UFJ銀行新富町支店 当座(口座番号0133913)  
※録音機器、パソコン等の持込みは、ご遠慮願います。  
※受講料は開催日の前営業日までにお振込み下さい。尚、お支払が遅れる場合は事前にご連絡願います(お支払後の受講料の返金または他セミナーへの振替は認められません。代理出席は可)。

お取消の場合は開催日の前営業日まで必ずご連絡ください。  
ご連絡の無い場合は準備の都合上、受講料は請求させていただきます。

## 主要講義項目

- I 国際取引契約書は何が困難か
- II 契約書の失敗例から学ぶ
- III 初級と中級はどこが違うか (例から学ぶ)
- IV 契約英語、契約内容の統一性、「依頼者」の意図
- V どこの国の法が適用されるか (法律関係ごとに違うか)
- VI 契約類型ごとの必須要素は何か
  - 例1 基本としての動産売買契約書
  - 例2 継続的契約としての販売店契約
  - 例3 知的財産を対象とするライセンス契約
  - 例4 サービスの提供に関する雇用契約
  - 例5 株式譲渡契約
  - 例6 紛争解決条項

## 講師のプロフィール

大塚章男 筑波大学法科大学院教授  
弁護士

### 【略歴】

- 1984年3月 一橋大学法学部卒業
- 1986年 弁護士登録
- 1990年5月 LL.M.(米国サザン・メソジスト大学法学修士)
- 1991年8月 M.B.A.(米国サザン・メソジスト大学経営学修士)
- 2001年3月 博士(法学)(筑波大学)
- 2004年4月 東海大学法科大学院教授
- 2005年4月 筑波大学法科大学院教授

### 【主要著書等】

- ケースブック国際取引法(青林書院、2004年)
- 会社法改革で変わるM&A防衛法(中央経済社、2002年)
- 独占禁止法訴訟の実務Q&A(中央経済社、2002年)
- 「英文契約書の理論と実務」(中央経済社、2017年)
- 「事例で解く国際取引訴訟(2版)」(日本評論社、2018年)、他多数。
- 【研究分野】  
国際企業法、国際取引法、会社法

-----キ-----リ-----ト-----リ-----線-----

<b>受講申込書</b> 一般社団法人 国際商事法研究所 御中			
「〈中級〉英文契約書作成の法務セミナー」を受講したく、下記のとおり申込みます。 平成30年 月 日			
会社名		住所	〒
部課名			
受講者名		T E L	
受講料			

※申込書が到着次第、受講票と請求書をお送り申し上げます。 ※会員について、入会案内書をご希望の方はご請求下さい。  
※ご記入いただいた個人情報、当所からの各種ご案内の目的以外には利用いたしません。